

4.5.1

道路整備に引き続き重点

量より質へ、内容の充実を図る

車社会が発展した現在、道路の果たす役割は計り知れないものがあります。町もこの状況をふまえ、道路整備を町の重点施策と位置づけ、舗装・改良・排水等に多額の予算

○道路の改良・舗装の新設等
2億4,900万円
○側溝の整備・舗装の修理等
2億円

みのある道路への整備を進めいくことにしています。



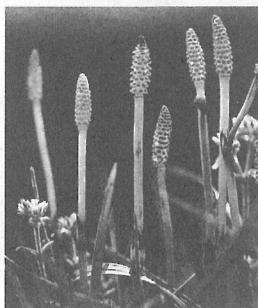
インターロッキングで整備された歩道

”きれいなまち 住みやすいまち”をつくるために今年度は、新しい事業として家具・プラスチック類等の粗大ごみの回収を開始します（4月号に掲載）。このほか、合併浄化槽の普及や町をきれいにする運動等が盛り込まれています。

”きれいなまち 住みやすいまち”をつくるために今年度は、新しい事業として家具・プラスチック類等の粗大ごみの回収を開始します（4月号に掲載）。このほか、合併浄化槽の普及や町をきれいにする運動等が盛り込まれています。

○各種疾病予防事業

3,139万円



きれいな住みよい町へ更に前進

粗大ごみ類の回収を開始

○町をきれいにする運動事業
732万円
○廃棄物処理対策事業
2,083万円
○合併処理浄化槽設置整備補助事業
1,270万円
※浄化槽の設置については、環境衛生課に申請することをお忘れずに。



“捨てればごみ、再利用を考えては…